

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	-------	-----------

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	453 健康教育事業(負担金分)	会計	01	一般会計
基本施策	01 10万市民の健康を維持する	款	04	衛生費
施策	2 ライフスタイルに応じた保健予防対策の推進	項	01	保健衛生費
		目	01	保健衛生総務費
		細目	102	保健事業
		細々目	02	健康教育事業(負担金分)
基本計画該当頁	59	担当部課	コード	130900
行革大綱の重点事項番号		名称	健康福祉部 健康推進室	評価者氏名
				清水 健司
				連絡先
				22 - 9653 (内線) 2665

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	上野地区の市民 (対象件数)	自らの努力により、生活習慣病を予防できるようになる。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
		老人保健法、高齢者の医療の確保に関する法律
本年度事業内容	生活習慣病予防教室、健康体操教室、出前講座の開催	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
生活習慣病予防教室	人	目標 実績	目標 実績	200 224	200 200
健康体操教室	人	目標 実績	目標 実績	200 187	200 200
出前講座	人	目標 実績	目標 実績	1400 1483	1400 1400
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
生活習慣病予防教室参加者の改善度	参加者の血中脂質値を正常範囲内に下げ、予防のための生活習慣を身につける	%	目標 実績	目標 実績	50	55
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	法律で義務づけられている
有効性	3	壮年期からの予防・早期発見・治療を図り、高齢者が介護を要する状態に陥ることを予防し、その自立を促進・援助することが主眼である
達成度	2	参加者数にばらつきがある
効率性	3	集団での運動・栄養指導が可能であり、コストの低減が図られている

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
B	現状維持	教室開催において、効果・改善度が計れる測定方法を取り入れる。

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	事業内容	報酬費		(千円) 1,549	報酬費		(千円) 478	報酬費		(千円) 465	報酬費		(千円) 465
		需用費		360	需用費		180	需用費		238	需用費		238
		委託料		1,557	使用料		86	使用料		160	使用料		160
		事業費計(A)		3,466	事業費計(A)		744	事業費計(A)		863	事業費計(A)		863
事業投入人員		人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440	人件費(B)	0.2 人	1,440
フルコスト (A)+(B)				4,906			2,303			2,303			2,303

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	3,466	744	863	863
Aの財源内訳	国庫支出金 498	290	235	235
	県支出金 619	367	235	235
	地方債			
	受益者負担 230	91	125	125
	その他			
	一般財源 2,119	-4	268	268
	計 3,466	744	863	863
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3	保健事業費等国庫負担金 1/3 三重県保健事業費負担金 1/3